

各位

2016年5月16日
サイバネットシステム株式会社

ビッグデータ可視化ツール「BIGDAT@Viewer」販売開始

専門知識不要で高次元データの全体像を直感的に把握

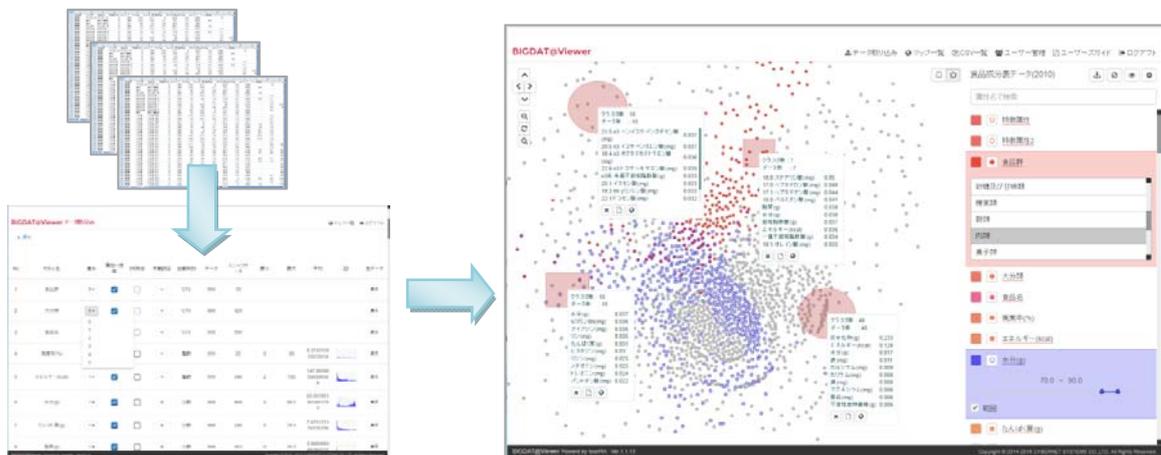
従来の統計的手法の限界を超える規模の大容量データを高速処理
直感的なMAP表示でデータ分析を強力にサポート

サイバネットシステム株式会社（本社：東京都、代表取締役：田中 邦明、以下「サイバネット」）は、当社が開発・販売・サポートするビッグデータ可視化ツール「BIGDAT@Viewer（ビッグデータビューアー）」の販売を2016年5月16日から開始することをお知らせします。

専門知識や経験不要。誰でもビッグデータ解析が可能に

ビッグデータ解析には、大規模な専用システムやデータ分析の高度な知識を持つデータサイエンティストなどの専門家が必要とされ、また専門家であっても多くの労力と時間が必要です。特に、ビッグデータ解析のための分析軸の設定や仮設立案などはデータサイエンティストの経験に依存することが多く、仮説・検証が繰り返される非常に難しい解析ステップです。

BIGDAT@Viewerは、データサイエンティストでなくても簡単にビッグデータを可視化することができ、新しい知見の発見を支援するソフトウェアです。膨大な実験データや工場の機器ログなどが持つ様々な属性を使用してデータ間の類似性をMAP化し、データの全体構造を直感的に把握することで、属性間の相関の発見に結びつく「気づき」を得ることができます。サイバネットは、大規模データの可視化や分析のサポートにより、製造業の開発力強化・開発期間短縮を支援します。



①データの取り込み ②分析設定 ③「作成」ボタンでMAP化。わずか3ステップでMAP表示まで完了

BIGDAT@Viewer の特徴

高速処理

データのMAP化処理は、株式会社toor（トア）が開発したビッグデータ可視化エンジン「toorPIA（トピア）」を採用しています。これにより、従来の統計的手法の限界といわれていた処理量をはるかに超えた大規模データのクラスタリング処理が可能になりました。

PRESS RELEASE

CSV形式での簡単なデータ取り込みとスムーズな MAP 表示

CSV形式でデータを取り込み、データフォーマットの自動チェックや各属性の分布傾向の分析、MAP作成までの一連の処理を、簡単な操作で行うことができます。また、独自開発の高速MAP表示コンポーネントにより、膨大なデータをプロットした場合でも、MAPの拡大・縮小、領域選択操作などをスムーズに行うことができます。

多様な分析機能

簡単なマウス操作で、表示されたMAPの分析を直感的に行うことができます。また、作成したMAPのグループ間での共有や閲覧制限など、管理者による細かい権限設定もMAP単位で可能です。

- MAP操作（移動／拡大／縮小／クラスタサイズ、表示色の変更など）
- 選択した属性による色付け（フィルタリング）
- 日付属性、数値属性の範囲指定
- 選択領域に含まれるクラスタの特徴属性の表示
- 選択領域に含まれるデータのエクスポート（CSV）
- 属性の重み変更による再MAP
- 選択領域、色付けされたクラスタのみを対象とした再MAP
- ユーザーグループ管理、MAP共有管理

「BIGDAT@Viewer」および「toorPIA」の詳細については、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/toorpia/>

価格

別途お問い合わせください。

toor について

株式会社 toor は、ビッグデータ可視化エンジン「toorPIA」の開発とビッグデータ分析アプリケーション開発に関わるコンサルティングを行っています。株式会社 toor に関する詳しい情報については、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.toor.jp/>

サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、科学技術計算分野、特にCAE（※）関連の多岐にわたる先進的なソフトウェアソリューションサービスを展開しており、電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、医療、教育・研究機関など様々な業種及び適用分野におけるソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しております。具体的には、構造解析、射出成形解析、音響解析、機構解析、制御系解析、通信システム解析、信号処理、光学設計、照明解析、電子回路設計、汎用可視化処理、医用画像処理など多様かつ世界的レベルのソフトウェアを取扱い、様々な顧客ニーズに対応しております。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記Webサイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/>

※CAE（Computer Aided Engineering）とは、「ものづくり」における研究・開発時に、従来行われていた試作品によるテストや実験をコンピュータ上の試作品でシミュレーションし分析する技術です。試作や実験の回数を劇的に減らすと共に、様々な問題をもれなく多方面に亘って予想・解決し、試作実験による廃材を激減させる環境に配慮した「ものづくり」の実現に貢献しております。

本件に関するお問い合わせ サイバネットシステム株式会社

- 内容について
ビッグデータソリューション開発センター／矢野
TEL：03-5297-3719 E-MAIL：bigdata@cybernet.co.jp

- 報道の方は
広報室／渡辺
TEL：03-5297-3066 E-MAIL：irquery@cybernet.co.jp